

雑木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

“たじまもり”と“藤白の鈴木さん”

鈴木さんのZFC通信2月号の記事で思い出した。

田道間守(たじまもり)を祀る神社・橋木神社が藤白近く熊野古道の王子跡にあり、毎年十月にはミカン祭りがとり行われるのこと。田道間守については、勅命で南の国から橘をもとめてきたという話が国民学校の教科書に出ていて、その歌もおそわった。

何年か前の昼めしとき、何かの弾みでこの歌を今は亡き旧友村松さんと二人で歌ったことがある。学校で習ったこの歌の歌詞は何十年たっても不確かながら覚えていた。でもZFCの誰もこの歌を知らなかったのだ。

香りもたかきたちばなを 積んだお船がいまかえる
君のおおせをかしこみて 万里の海をまっしぐら
今帰る たじまもり たじまもり

おわさぬ君のみささぎに 泣いて帰らぬたじまもり …

大阪にいた頃、奈良の西大寺にお参りしてから唐招提寺、薬師寺に向かって歩いたことがある。町を抜け畑の中を南にゆくと、とある御陵に通りがかり、その堀のなかの小島が田道間守の墓だとの説明があった。ええ！こんな所に？と、小さく歌ってから唐招提寺に向かった。こんなことも思い出した。鈴木さん有難う。

熊野古道も懐かしい。今でもあこがれている。

中辺路は、鈴木さんの“藤白王子”からは本宮大社まで3～4日かかるので、今では滝尻王子から山道40キロを2日で歩くのが普通だ。世界遺産に登録される前の年、秋の彼岸の3連休を利用して出かけた。朝早くJR天王寺から急行で田辺へ、バスで滝尻までは小一時間、ここから山道を急登し、所々の王子を拝みながら尾根道をあるく。有名な牛馬童子はうす暗く細い杉の植栽地の中で存在感がなく一寸ガッカリ。民宿で一泊し翌朝早く出た。昼過ぎには発心門王子に着き、次は伏拝王子。はるかに見降ろす谷あいの緑の底に本宮大社旧社跡の大斉原(おおゆのはら)が見える。京からはるばる歩いてきた人々が伏し拜んだであろう気持ちがわかる。和泉式部の伝説もある。

しばらく行くと“巻枯し”の杉の木(檜だったかな)を何本も見かけた。当時、関西でも間伐できない山の対策として新聞やテレビでも取り上げられていたので、ああこれかなと思った次第。本宮大社に参拝のあと、大斉原を経てうす暗くなった頃に湯の峰温泉に着き一泊、翌日バスで田辺に出た。1時間と少しだったと思う。元気なうちに、伊勢路を歩いてみたい。

(藤原 記)

1. 3月の主な活動内容

- ①2月24日(水) 15名 SF準備
- ②2月27日(土) 17名 炭焼、垣根づくり、アラカシ伐倒、SF準備、ZFC通信印刷発送
- ③3月2日(水) 14名 SF準備
- ④3月5日(土) 14名 SF準備、炭出し、炭小屋裏間伐材の搬出、保全管理研修
- ⑤3月9日(水) 05名 SF準備
- ⑥3月12日(土) 20名 SF準備、池ノ上草刈り
- ⑦3月16日(水) 11名 SF準備
- ⑧3月19日(土) 14名 SF準備、運営会、安全講習

2. 運営会の報告

①スプリングフェアの諸確認を行なう。

- ・4月14日(木): 荷物積み込み(午後2時炭小屋集合。鈴木・工藤・吉田・藤原・大越・赤羽・加藤)
- ・会場集合時間 15日(金):8時30分 16日(土)・17日(日):9時30分 終了後炭小屋に搬送
雨天決行

<その他> 昼食用意。16日(土):反省会(個人負担)

②ZFCの規約改訂について検討を行なう。

3. 4月活動予定

- ①3月23日(水) SF準備
- ②3月26日(土) SF準備、ZFC通信印刷発送
- ③3月30日(水) SF準備
- ④4月02日(土) SF準備、アラカシ伐倒
- ⑤4月06日(木) SF準備
- ⑥4月09日(土) SF準備
- ⑦4月13日(水) SF準備
- ⑧4月14日(木) SF荷物の積み込み
- ⑨4月15日(金) SF(第一日目)
- ⑩4月16日(土) SF(第二日目)
- ⑪4月17日(日) SF(第三日目)
- ⑫4月20日(水) SFの後かたづけ
- ⑬4月23日(土) シイタケホダギ駒打ち 竹林整備 運営会
- ⑭4月27日(水) 炭小屋内作業
- ⑮4月30日(土) 竹林整備、ZFC通信印刷発送、総会

以上